



まちづくりに あなたの意見を

■問合せ 企画調整課企画調整係
TEL72-1111 内線225・226

第5次枕崎市総合振興計画後期基本計画に関するご意見・ご提案を募集

市では、今年度、第5次枕崎市総合振興計画後期基本計画(平成23~27年度)を策定します。この計画は、今後5年間の枕崎市の施策の基本となる重要なものです。

そこで、後期基本計画の策定に際し、広く市民の皆様からのご意見・ご提案を募集します。今後のまちづくりに関する多くのご意見、ご提案をお待ちしています。

なお、ご意見、ご提案は、最寄りの市民提言箱設置箇所に備えてある所定の用紙にご記入のうえご投函ください。

◎市民提言箱設置箇所

市役所市民ホール、健康センター、立神センター、城山センター、金山センター、別府センター

◎意見等の収集期日 7月11日(日)まで

※枕崎市ホームページの「市からのお知らせ」にも掲載しております。(所定の様式にてメールの受付も行っています。)メールアドレス
kikakutosei@city.makurazaki.lg.jp

まちづくり委員会を募集

第5次枕崎市総合振興計画後期基本計画の策定に際し、広く市民の皆様からご意見をいただくため、「まちづくり委員会」を設置することになりました。

7月から8月にかけて4回程度会議を開催する予定です。市内にお住まいで、今後のまちづくりについてご意見を述べていただける方を次のとおり募集します。

申込方法 住所、氏名、生年月日、性別及び電話番号をご記入のうえ、まちづくりに関するご意見を添えてお申込みください。※書式は問いません。申込期限 6月21日(月)まで

公募委員数 7名程度

※応募者が多数の場合には、「まちづくりに関するご意見」を参考のうえ選考いたします。

問合せ・申込み

企画調整課企画調整係
TEL72-1111 内線225・226
FAX72-9436

備えは大丈夫?
災害は、忘れた頃にやってくる
■総務課危機管理対策係 TEL72-1111 内線214



自主防災組織の結成を
自主防災組織は、地域住民が自分たちの地域は自分たちで守るという自觉、連帯感に基づき、自主的に結成する組織です。災害発生時に被害の予防・軽減のため、実際に防災活動を行う組織

として結成されることが望ましいです。

▲昨年の5月に本市で行われた県防災訓練では、自主防災組織がパケツリレーによる消火訓練を行いました。

本市自主防災組織の現状

組織数 51組織
組織率 72.8%
(県平均 70%)
平成22年4月1日現在

○**自主防災組織の問合せ**
TEL72-1111 内線214

収集・伝達、出火防止、初期消火、住民の避難誘導、負傷者の救出・救護、給食等を行なうことが期待されます。

立神分団がアベック優勝

～枕崎市消防操法大会

隔年ごとに開催される枕崎市消防操法大会が5月30日、妙見グラウンドで行われ、ポンプ車に7分団、小型ポンプに5分団が出場し、操法技術を競い合いました。

操法は火災の消火活動を想定して行われ、ポンプからホースを延長して標的に放水し、それを倒して終了。操作の安全性と迅速かつ確実に行っているかを競い合うものです。

優勝は、ポンプ車の部が立神分団(大堀班)、小型ポンプの部も立神分団(大塚班)で、前回大会に続いているアベック優勝となりました。

2チームは、7月25日に本市で行われる川辺支部操法大会に市の代表として出場します。

ポンプ車の部で優勝した立神分団



備えは大丈夫? 災害は、忘れた頃にやってくる

平成19年6月 集中豪雨で冠水する金山浄水場前

本県は、大雨、洪水、暴風など自然災害の発生する要因が非常に多く、日本でも有数の災害多発県です。地球温暖化などの気候変動により、今まで豪雨などの災害に遭わなかった地域でも災害に遭う可能性があります。災害は常に起こることを意識した防災対策が必要です。

【山間地域】
山崩れに注意が必要です。
山崩れは集中豪雨ばかりでなく、地震によつても発生します。特にシラス地帯は、崩れやすいので注意しましょう。

【河川地域】
河川の流域や、かつて河川敷だつたところは、豪雨によつて洪水に見舞われるおそれがあります。

【海岸地域】
満潮のころ接近する台風は高潮に注意してください。特に低い地域では嚴重な警戒が必要です。

台風災害に備えて
台風のもたらす灾害は大きめで甚大ですが、被害を少なくすることや未然に防ぐことは可能です。
【台風が来る前に】
普段から人々の交流を通じて地域の安全や防災に対する関心が高まり、自主防災活動が活発になつていくことが期待できます。また、自ら災害を契機として失われがちな地域住民の連帯意識を高めていくことも可能です。

【台風が接近しているとき】
台風情報を、警報、注意報に気をつけ、危険な場所に近づかないでください。また、必ず火の始末をしてから避難してください。
【危険が迫つたら】
危険を感じたり避難指示が出たら、誘導員の指示が従い、慎重に行動してください。避難の際は持ち物を最小限にし、背中に背負いながら避難してください。

土砂災害警戒情報に注意を
この情報は、土砂災害の発生の危険性が非常に高まったときに発表されます。防災無線や広報車から自主避難の呼びかけなどがあったら早めの避難に心がけてください。

危ない! と思ったら すぐに避難

※避難所を確認してください

■第一避難場所(台風・大雨・洪水等)

避難予定場所	避難地域	位置	電話
健康センター	枕崎地区	日之出町231	72-7176
市民会館	枕崎地区	千代田町114	72-2221
松之尾センター	枕崎地区	汐見町260	72-9289
立神センター	立神地区	大塚南町129	72-1693
別府センター	別府地区	別府東町574	76-2010
城山センター	桜山地区	桜山町256-1	72-2267
金山センター	金山地区	田布川町463	72-9690